

超党派「国民の質の高い睡眠のための取り組みを促進する議員連盟」  
(略称：睡眠議連) 第4回総会が開催されました

令和6年5月30日(木)9時～10時に、衆議院第2議員会館第3会議室において、超党派「国民の質の高い睡眠のための取り組みを促進する議員連盟」(略称：睡眠議連)第4回総会が開催された。古川俊治事務局長(自民、参)の進行の下、田村憲久会長(自民、衆)の挨拶に引き続き、以下の講演・ヒアリングの後に意見交換がなされた。

- ① 実生活の中で見える化した睡眠の実態～在宅脳波検査からポケモンスリープまで～  
(筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 機構長 柳沢正史氏)
- ② 東大・理研「子ども睡眠健診」プロジェクトについて (東京大学大学院医学系研究科 システムズ薬理学教室 特任講師 岸哲史氏)
- ③ 睡眠科標榜に関してフォローアップについて (日本睡眠学会 理事長 内村直尚氏)

柳沢正史氏は、睡眠不足がもたらす健康被害と経済的損失を解説した後、自身が開発した在宅睡眠脳波測定(InSomnograf)の実益性を紹介するとともに、監修に携わったゲームアプリ(ポケモンスリープ)に睡眠習慣の行動変容をもたらす可能性があることを示した。岸哲史氏は、日本人の睡眠負債が、学童期においても明らかであることを「子ども睡眠健診」プロジェクトの結果から示し、平日の睡眠時間確保と週末の夜更かし回避が重要であると強調した。内村直尚理事長は、睡眠科標榜に向けた順調な進捗を報告した上で、理事長直下に「標榜科推進学術交流ワーキンググループ」を設立して、睡眠医療を行う関連学会との学術交流を図り、睡眠医療に関する共催シンポジウムや市民公開講座、一般診療医向けの講習会などの開催やe-learningを提供していく構想を示した。また、令和6年度こども家庭科学研究補助金を受けて「こどもの健やかな成長・発達のためのバイオサイコソシヤルの観点(身体的・精神的・社会的な観点)からの切れ目のない支援の推進のための研究」が開始され、睡眠検診の導入を検討していることも報告された。

意見交換では、三ツ林裕巳氏(自民、衆)、吉田統彦氏(立憲、衆)、仁木博文氏(自民、衆)の医師である睡眠議連会員から、最新知見から診療報酬に至る極めて専門的で多岐に亘る質問がなされた。予定終了時刻を過ぎても、参加者同士の活発な意見交換が続いた。当学会が目指す睡眠科の標榜という目標達成が、もう半歩のところまで近づいてきた印象を抱いた次第である。今後とも学会諸兄の御理解と御協力の下、活動していく方針であり、随時経過を報告させていただきたい。

当日の出席者は、以下の通りである。(敬称略)

・睡眠議連(33名)

【衆議院】秋葉健也(自民)、亀岡偉民(自民)、國光あやの(自民)、櫻田義孝(自民)、田村憲久(自民)、仁木博文(自民)、鳩山二郎(自民)、三ツ林裕巳(自民)、中川正春(立憲)、吉田統彦(立憲)、和田有一朗(維新)、古川元久(国民)〈本人出席〉、工藤彰三(自民)、穂坂

泰(自民)、逢坂誠二(立憲)、早稲田ゆき(立憲)、阿部司(維新)、一谷勇一郎(維新)、藤巻健太(維新)、岡本三成(公明)、田中健(国民)、福島伸享(有志)、塩谷立(無所属)〈代理人出席〉

【参議院】赤池誠章(自民)、梶原大介(自民)、羽生田俊(自民)、古川俊治(自民)、星北斗(自民)、秋野公造(公明)、舟山康江(国民)〈本人出席〉、石田昌宏(自民)、自見はなこ(自民)、伊藤孝恵(国民)〈代理人出席〉

・厚生労働省(4名)

姫野泰啓(医政局総務課 課長)、西嶋康浩(健康・生活衛生局がん・疾病対策課 課長)、山本英紀(健康・生活衛生局健康課 課長)、岩崎もにか(健康・生活衛生局健康課 主査)

・こども家庭庁

加藤斐菜子(生育局母子保健課 課長補佐)

・文部科学省

高橋苗々子(初等中等教育局健康教育・食育課 課長補佐)

広瀬章博(研究振興局ライフサイエンス課 課長補佐)

・経済産業省

明石順子(商務・サービスグループヘルスケア産業課 課長補佐)

・サポートメンバー(5名)

大久保勉(前久留米市長、元参議院議員)、高山智司(元衆議院議員)、宮原禎(一般社団法人日本睡眠協会事務局長、株式会社 ACCELStars 代表取締役 CEO)、原口敦(一般社団法人日本睡眠協会副事務局長、株式会社 ACCELStars)、鈴木渉(グーグル・クラウド・ジャパン合同会社政府渉外・公共政策部長)

・日本睡眠学会(7名)

内村直尚(理事長、久留米大学 学長)、千葉伸太郎(副理事長、医療法人愛仁会太田睡眠科学センター 所長)、山寺亘(事務局長・理事、東京慈恵会医科大学精神医学講座 教授)、本多真(理事、東京都医学総合研究所 睡眠プロジェクトプロジェクトリーダー)、八木朝子(理事、久留米大学医学部医療検査学科 准教授)、柳沢正史(理事、筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 機構長)、岸哲史(東京大学大学院医学系研究科システムズ薬理学教室 特任講師)

山寺 亘 (事務局長)